



植樹

すべてのライオンズクラブは自律的な団体です。つまり、各ライオンズクラブはそれぞれ独立した団体として、地域の法規制に従い独自に行事を実施する責任があります。このプランナーは、推奨を提示することを目的としており、法的な勧告やベストプラクティスとしてみなされるべきではありません。このプランナーで示す活動は、地域社会によっては不適切である場合もあります。法規制や安全基準、ベストプラクティスのすべてに確実に準拠するよう、地域の専門家に相談してください。



植樹

この事業プランナーは、地域社会の健全性を向上するために、樹木専門家の支援を受けながら地域に適した苗木を植えるクラブを支援するためのものです。

このような事業を実施することで、地域の環境を持続的に保護および回復し、地域社会の健康・幸福を向上するというライオンズクラブの戦略ビジョンを後押しすることになります。

早速、イベントの企画を開始してください。

下記空欄に記入して、イベントの詳細を決定しましょう。

目標 » 地域に適した種の樹木を植える » 樹木ケアフォローアップ計画を策定する	実施期間 1日	実施場所 ☐ 公有地 ☐ 地域社会のニーズに応じた特定の場所
	企画所要時間 3ヶ月	
	開始／終了日 _____	

参加対象者 行事への参加対象者を選択します。		
対象者： ☐ 児童 ☐ 青少年 ☐ 大人 ☒ 上記すべて	主催者： ☐ 専門家 ☐ その他 _____	留意事項：

事業に必要なすべてのタスクを特定します。

事業には下記の5つのタスクを必ず取り入れます。

1. 樹木の専門家を選定します。

- » 地元の営林局のスタッフや、公園や奉仕の代表者、樹木育成経験のある地域住民またはライオン／レオのメンバーなどがよいでしょう。
- » 事業計画と樹木の育成活動のすべてを通じて参加する
- » 適切な樹木の種の剪定や植樹場所の決定を支援したり、植樹場所の準備や適切な植樹ができるように参加者を支援したりする
- » クラブがどのように植樹ケアをフォローアップするかについてディスカッションを誘導したり、教材を提供したりする

樹木の専門家：

2. 私用地／公有地で樹木育成を行う許可を申請します。

- » 地域当局に連絡する

3. 植樹場所を決定します。

樹木を植える場所を具体的に決定し、樹木を植える前にその場所の土に対してどんな準備を行う必要があるか決定します。

- » 動物や子どもたちから樹木を保護する必要はありますか？
- » 地下にパイプやガス管が通っていませんか？
- » その場所は日陰ですか？
- » 土の質はどうですか？

4. 植える樹木を決定します。

樹木種	木の本数	日向または日陰	土の性質	穴の深さ	間隔	世話

5. 植えたあとの木をどのように世話するか計画します。

新たに植えた樹木が健康で将来にわたり継続的に世話されるように計画を策定し実施します。樹木の専門家と協力してこの計画を策定します。

イベントでのボランティアの役割を割り当てます。

担当／役割	氏名	連絡先	留意事項
事業リーダー			植樹や樹木の世話に詳しいライオン／レオで、イベント実行計画やボランティアを管理できる人物がよいでしょう
ボランティア管理者			ボランティアに役割を割り当て、質問があればサポートを受けられるよう確保する
地域の救急医療サービス			救急医療が必要となる事態に備え、常に同行する必要があります。
マーケティングリーダー			
イベント撮影者			宣伝目的でイベント写真の使用を計画する場合、参加者から署名入りの公開承諾書を受取る必要があります。

活動の内容に合わせて子供と大人の人数配分が適切になるようにします。

ライオンズの人数	
レオの人数	
その他の人数	

推奨されるボランティアの配分*：

- » 0-4 歳児：子供4名に対してボランティア1名
- » 4-8 歳児：子供6名に対してボランティア1名
- » 9-12 歳児：子供8名に対してボランティア1名
- » 12-18 歳児：子供10名に対してボランティア1名

*多くの地域政府では、保育職員一人に配分される児童の数を法律で制限しています。いかなる活動においても地域の規制に準拠するように注意してください。



事業を実現可能なステップに整理します。

改善事業リーダーと公共イベントリーダーは、この用紙に記入して進捗を追跡できます。

ステータス	タスク	期限	タスクリーダー	ヒント
×	クラブに情報を伝える			クラブでイベントの情報伝達会議を開く
	イベント名／タイトルを作成する			
	企画委員会の結成			委員会でイベント参加者、活動、タスク、実行計画を決定する
	予算を策定する			
	資金調達（必要に応じて）			
	実施場所を選定し、育成の対象となる樹木を決定する			
	私有地／公有地の植樹について地域当局および／または土地所有者に連絡する			
	地域の樹木の専門家を選定して連絡する			
	必要なボランティアを確保する			すべてのボランティアが、イベント活動に関与し、参加者にとって楽しく安全な環境づくりを支援します。
	植える樹木を選定する			
	植樹場所にどのような準備が必要となるか評価する			
	資材を購入			
	植えた後の木をどのように世話するか計画する			
	宣伝／マーケティング計画を策定する			チラシ、デジタル版の資料などを用意するとよいでしょう。
	適切な保険に加入する			保険または補完保険の証書の要否については、監督官庁にご確認ください。 すべてのライオンズクラブに提供される一般賠償責任保険のポリシーの適用範囲に関する質問は、 http://lionsclubs.org/pib-en にアクセスして、プログラム保険冊子を確認してください。
	イベント実施後に改善点を話し合う慰労会を企画する			» 検証質問を活用して話し合います。 » 植えた木の世話の仕方に関する計画を見直す



事業の予算を決定します。

イベントの予算決定にはこのワークシートを利用できます。

説明	数量	費用	経費 合計	現物提供/ 寄付	収入	残高
教育						
教材						
機器						
シャベル／移植ごて						
じょうろ						
手袋						
バケツ						
レンタル料金 (必要に応じて)						
マーケティング						
宣伝材料						
樹木						
その他						
水／軽食 (オプション)						



事業の成果を評価します。

イベント企画委員会を再召集し、成功を祝い事業報告を行います。

成果の評価			
事業評価			
18歳未満の奉仕者人数		非会員のボランティア参加人数	
18歳以上の奉仕者人数		奉仕総時間数	
ボランティアに参加したライオンの人数		事業の企画/資金調達に要した総時間数	
ボランティアに参加したレオの人数			
事業の検証			
1. 地域に適した種の樹木を植えることができましたか？			
2. 樹木ケアフォローアップ計画を策定できましたか？			
3. 最大の成果は何ですか？			
4. 最も難しかったことは何ですか？			
5. このイベントを再び実施しますか？			
6. どこを改善しますか？			

樹木は地域社会にとって重要な要素となりますが、樹木育成によって個々の住民に対して直接奉仕することにはなりません。奉仕対象者の人数を計画または報告する際は、この事業を通して教育することができた人数を考慮します。世話した樹木1本あたりで奉仕できたであろう対象者の人数を推定したりしないでください。